

## 年表・新型コロナウイルスをめぐる神奈川大学の二〇二一年

大坪 潤子・齊藤 研也 編

### 年表について

紀要前号に続き、本号でも「新型コロナウイルスと神奈川大学」をテーマとして特集を組むことになった。

本年表では、「ウイズコロナ」の中で始まった二〇二一年（令和三）年の一年間を記録に留めた。対象は前号と同じく、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の渦中での神奈川大学の大きささまざまな動き、また世界・日本、さらに神奈川県・横浜市に絞った事象で、特に本学学生や教職員の日常に関わり、後に振り返りあるいは理解しやすいと考えられる具体的なものとした。急ぎ書き留めた前号の年表に比べて記載が細かくなった面がある一方、感染状況に慣れる中、無意識の内に記録化から漏れた事項があるかもしれない。

各情報の典拠については逐一を省くが、典拠資料は

表末に記したとおりである。

なお、今回も年表中に新型コロナウイルス感染者等の記載があるが、あくまで感染拡大の推移を示すために、神奈川県あるいは神奈川大学で公開された情報に沿ったものである。感染者や回復者に対する変わらぬ配慮をお願いしたい。

## 年表・新型コロナウイルスをめぐる神奈川大学の2021年

月	日	事 項	区 分
1月	3日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、61例目)	神奈川大学
	3日	職員1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、59例目)	神奈川大学
	4日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、60例目)	神奈川大学
	4日	政府、外国人の入国を全面的に停止	世界・日本
	4日	新型コロナウイルスによる国内の死者が4,000人を超える	世界・日本
	5日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、58例目)	神奈川大学
	5日	国内の感染者が25万人を超える	世界・日本
	7日	第19回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催(オンライン(Zoom、以下同)および対面開催) 課外活動の自粛を要請(特別な理由により継続する場合は申請書提出、重点強化部についてはスポーツセンターの指示)／大学入学共通テストおよび一般入学試験等における感染対策について ほか	神奈川大学
	7日	政府(新型コロナウイルス感染症対策本部、以下緊急事態宣言等に係る事項は同様)、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県 の1都3県を対象に緊急事態宣言発出(1月8日～2月7日)	世界・日本
	8日	学生2名の新型コロナウイルス感染判明(無症状、62例目)	神奈川大学
	8日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、64例目)	神奈川大学
	10日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、63例目)	神奈川大学
	11日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、65例目)	神奈川大学
	11日	横浜市、市内2会場4回に分散して成人式を開催。新成人の41.5%にあたる約1万5千人が参加(2020年は66.7%)、オンライン配信には4万件以上のアクセス	神奈川県・横浜市
	11日	世界の感染者、9000万人を超える(米ジョンズ・ホプキンス大学の集計)	世界・日本
	13日	国内の感染者が30万人を超える	世界・日本
	13日	政府、大阪、兵庫、京都、愛知、岐阜、福岡、栃木の7府県を対象に緊急事態宣言を発出(2月7日まで、のち 栃木県を除き3月7日まで延長)、対象地域は11都府県に拡大	世界・日本
	14日	県内の感染者が3万人を超える	神奈川県・横浜市
	15日	みなとみらいキャンパス(4月開設)竣工の神事執行。緊急事態宣言を受け、当初計画していた式典を延期、規模 を縮小して、神事のみを最小限の人数で実施	神奈川大学
	16日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、66例目)	神奈川大学

	16日	世界の死者、200万人を超える(米ジョンズ・ホプキンス大学の集計)	世界・日本
	19日	沖縄県、3度目となる独自の緊急事態宣言を发出(1月20日～2月7日)	世界・日本
	21日	国内の感染者が35万人を超える	世界・日本
	23日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、68例目)	神奈川大学
	23日	国内の死者が5,000人を超える	世界・日本
	24日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、67例目)	神奈川大学
	27日	世界の感染者、1億人を超える(米ジョンズ・ホプキンス大学の集計)	世界・日本
	29日	第20回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催(オンライン開催) 2021年度授業実施にあたっての学生への配慮について/2021年度学年暦・各種行事日程/2020年度卒業式・2021年度入学式について(3月3日に最終判断)/オンライン授業のための就学支援金交付状況(99.9%手続き完了)ほか	神奈川大学
	29日	横浜市、2021年度当初予算案を発表。コロナ対応で一般会計が2兆円を超え過去最大となる	神奈川県・横浜市
	30日	県内の感染者が4万人を超える	神奈川県・横浜市
	31日	県内のコロナウイルス患者数(以下患者数)累計40,762人、うち横浜市18,032+343人(市保健所及び県所管発表)、平塚市792人(県所管域発表)となる	神奈川県・横浜市
2月	1日	入試出張者PCR検査受検	神奈川大学
	2日	政府、栃木県を除く10都道府県で緊急事態宣言を延長(3月7日まで)	世界・日本
	3日	新型コロナウイルス対策の特別措置法、感染症法の改正案が参議院本会議で可決成立、公布(2月13日施行)「まん延防止等重点措置」を設ける。休業・時短命令違反、入院や疫学調査拒否に過料を定めるなどの内容	世界・日本
	3日	国内の死者が6,000人を超える	世界・日本
	4日	給費生試験、受験生は入場時に非接触型体温計で検温	神奈川大学
	4日	神奈川県、新型コロナウイルス変異株(南アフリカ由来)の県内感染2例を発表	神奈川県・横浜市
	4日	国内の感染者が40万人を超える	世界・日本
	5日	2021年度の授業実施について、HPで発表。「新型コロナウイルス感染防止対策を継続しながら、可能な限り面接(対面)授業を実施することとし、授業科目の特質、教育効果の高い授業運営形態、履修者数等に応じ、遠隔授業(主としてオンデマンド型授業)を取り入れながら行う予定としており、通学を前提とします」	神奈川大学
	9日	政府、改正特措法運用のための政令を決定。「まん延防止等重点措置」について営業時間変更のほかに施設や手指の消毒、環境整備等を要請・命令できるとする	世界・日本
	14日	厚生労働省、ファイザー社製ワクチンの製造販売を特例承認	世界・日本

	15日	国内の死者が7,000人を超える	世界・日本
	17日	国内初のワクチン接種が県内4病院を含む首都圏8病院で始まる。医療従事者を対象	神奈川県・横浜市
	18日	第21回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催(オンライン開催) ハイフレックスタイプ授業について／面接授業の受講に対して基礎疾患等の不安を有する学生の対応について／キャンパス入構体制(段階的緩和、学者者の事前申請不要)／事務職員の車両通勤を一旦終了／横浜キャンパス1号館への学生・院生の入構を認める／学生食堂営業再開の方針 ほか	神奈川大学
	26日	政府、3月1日から緊急事態措置の対象とすべき区域(特定都道府県)は埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県のみとする	世界・日本
	28日	県内の患者数累計44,899人、うち横浜市19,853+367人(市保健所及び県所管発表)、平塚市846人(県所管発表)となる	神奈川県・横浜市
3月	1日	政府、大阪府、兵庫県、京都府、愛知県、岐阜県、福岡県の緊急事態宣言を解除(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県は継続)	世界・日本
	2日	国内の死者が8,000人を超える	世界・日本
	3日	第22回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催(オンライン開催) 緊急事態宣言解除に伴う事務局の勤務体制について(出勤者の削減は行わない、時差出勤を認める、喫食時の個食・黙食を厳守、等)／教室等へのアクリルパネル設置について／ハイフレックス型授業の実施・対応について／遠隔授業詳細マニュアルのアップロード／オンライン・ハラスメントへの配慮について／遠隔授業における著作権の取扱いについて／2020年度卒業式(3月19日)および2021年度入学式(4月3日)の挙行を決定／3月22日以降のキャンパス入構制限措置の段階的緩和について／2020年度1年次生に対する入学式の提案 ほか	神奈川大学
	3日	学生1名、PCR検査で新型コロナウイルス感染判明(69例目)	神奈川大学
	5日	県内の新型コロナ変異株感染が英国由来11人、南アフリカ由来4人の計15人となる	神奈川県・横浜市
	5日	政府、3月7日としていた1都3県の緊急事態宣言の期限を21日に再延長	世界・日本
	5日	2020年度入学式の開催(2021年3月31日)を発表	神奈川大学
	16日	神奈川県、新型コロナウイルス変異株による死者が2名確認されたことを発表	神奈川県・横浜市
	17日	国内の感染者が45万人を超える	世界・日本
	19日	2020年度卒業式(於パシフィコ横浜) 出席は卒業生・修生のみ、感染対策のため当日配布物なし、証書交付は郵送対応、QRコードによる入場登録とする	神奈川大学
	19日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、71例目)	神奈川大学
	20日	東京オリンピックおよびパラリンピックの海外からの観客受入れを大会組織委員会等が断念	世界・日本

	21日	新型コロナウイルス感染のリスク軽減措置として暫定的に認められていた自家用車による通勤が終了	神奈川大学
	21日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、70例目)	神奈川大学
	21日	<b>政府、緊急事態宣言を解除</b>	世界・日本
	22日	キャンパス入構制限措置の段階的緩和 本部地区の通用門は正門及び新東門のみ開門し、神大橋も通行可 ・入構可能日 月～土(日曜日及び授業日以外の祝日は不可) ・研究・授業等での滞在時間は最大21:00まで ・キャンパス各所での検温・消毒等、自己管理を徹底する ・(横浜キャンパス)1号館入構可。ただし8階食堂は利用不可、教員研究室への立入不可 ・(湘南ひらつかキャンパス)バスは「神奈川大学校舎前」停留所利用可。許可者は車両通学も可	神奈川大学
	22日	(湘南ひらつかキャンパス)3月31日まで学生食堂11:30～13:30(土・日休業)営業	神奈川大学
	26日	国内の死者が9,000人を超える	世界・日本
	26日	プロ野球、観客を入れての開幕	世界・日本
	30日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、72例目)	神奈川大学
	31日	2020年度入学式(於びあアリーナMM)開催 出席は新入生のみ	神奈川大学
	31日	県内の患者数累計48,071人、うち横浜市2,119+375人(市保健所及び県所管発表)、平塚市893人(県所管域発表)となる	神奈川県・横浜市
		(2020年度の新型コロナ学内感染者累計:71名(教職員5名、学生66名))	神奈川大学
4月	1日	(みなとみらいキャンパス開設)感染対策として月～土8:00～19:30の時短運用を実施、学生・教職員以外は1階のみ利用可、1Fメインエントランスからのみの入構としキャンパス各所での検温・消毒等、自己管理を徹底。学生食堂営業開始	神奈川大学
	1日	(横浜キャンパス)生協食堂(10号館カルフル)、生協購買部、プレイガイド部、書籍部営業再開	神奈川大学
	1日	(湘南ひらつかキャンパス)ファミリーマート、紀伊国屋ブックセンター営業再開、学生食堂以外に1号館249講堂、学生ラウンジを喫食場所として開放	神奈川大学
	1日	教職員1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、73例目)	神奈川大学
	1日	県内の新型コロナウイルス変異株患者発生累計、73人となる	神奈川県・横浜市
	1日	政府、新型インフルエンザ等対策特別措置法(平成24年法律第31号)に基づくまん延防止等重点措置措置の対象を宮城県、兵庫県、大阪府の区域とする(4月5日から5月5日まで)	世界・日本
	3日	2021年度入学式(於パシフィコ横浜) 出席は新入生のみ、感染対策のため当日配布物なし、QRコードによる入場登録等とする	神奈川大学

3日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、74例目)	神奈川大学
5日	まん延防止等重点措置が宮城県(仙台市)、兵庫県(神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市)、大阪府(大阪市)に初適用される(5月5日まで) 知事により指定された地域において、飲食店における20時までの営業時間短縮要請や都府県全体でのイベントの人数制限が行なわれ、不要不急の外出・移動の自粛などが求められる	世界・日本
6日	前期講義開始 可能な限り面接(対面)授業を実施することとし、授業科目の特質、教育効果の高い授業運営形態、履修者数等に応じ、遠隔授業(主としてオンデマンド型授業)を取り入れながら行うこととする	神奈川大学
6日	学生1名、教職員1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、75、76例目)	神奈川大学
6日	(横浜キャンパス、みなとみらいキャンパス)100円朝食再開/開始	神奈川大学
7日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、77例目)	神奈川大学
9日	附属学校入学式開催 保護者の出席は生徒1人につき各1名までとし、席の間隔をあげ十分な換気をして実施する	神奈川大学
9日	国内の感染者が50万人を超える	世界・日本
9日	政府、まん延防止等重点措置措置の対象区域を変更、東京都(4月12日から5月11日まで)、京都府および沖縄県(4月12日から5月5日まで)を追加	世界・日本
10日	学生1名の新型コロナウイルス症状出現(のち感染判明、78例目)	神奈川大学
12日	まん延防止等重点措置が東京都(5月11日まで、23区、八王子市、立川市、武蔵野市、府中市、調布市、町田市)・京都府(5月5日まで、京都市のみ)・沖縄県(5月5日まで、那覇市、浦添市、宜野湾市、沖縄市、うるま市、糸満市、豊見城市、南城市)に適用される	世界・日本
12日	<b>国内で高齢者へのワクチン接種が始まる</b>	世界・日本
14日	神奈川県、まん延防止等重点措置の適用を国に要請することを表明	神奈川県・横浜市
15日	第23回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催(オンライン開催) 保健管理センター長から、感染力の増大、若者の感染者増加、無症状期間の長さ、重症化のしやすさなどの報告から第4波対策について注意喚起/2021年度第1回遠隔授業対策本部課題検討会(4月13日)開催報告(各種状況報告、課題など)/オープンキャンパスのオンライン実施の準備/2021年度前期の生涯学習・エクステンション講座について(オンラインまたはオンデマンドに限って開催)/横浜キャンパス入構制限措置(現状維持) ほか	神奈川大学
15日	県内の感染者が5万人を超える	神奈川県・横浜市
16日	神奈川県、「特措法に基づくまん延防止等重点措置に係る神奈川県実施方針」を示し、「生活に必要な場合」を除く外出や移動の自粛を求める	神奈川県・横浜市
16日	政府、まん延防止等重点措置措置の対象区域を変更、神奈川県、埼玉県、千葉県、愛知県を追加	世界・日本
17日	居住地別新型コロナウイルス患者数累計、横浜市22,188+393人(市保健所および県所管域発表)、平塚市911人(県所管域発表)となる	神奈川県・横浜市

17日	世界の死者、300万人を超える(米ジョンズ・ホプキンス大学の集計)	世界・日本
18日	県内の新型コロナウイルス変異株患者発生累計、210人となる	神奈川県・横浜市
20日	まん延防止等特別措置が神奈川県(横浜市、川崎市、相模原市)、埼玉県(さいたま市、川口市)、千葉県(船橋市、市川市、松戸市、柏市、浦安市)、愛知県(名古屋市)に適用される(いずれも5月11日まで)	世界・日本
22日	学生生活支援部・保健管理センターより神大生の新ルール発表 1 自分が体調不良、同居家族が体調不良の時は、入構禁止 2 再度、入構できるのは、薬を飲まず、症状が無くなって48時間たってから 3 体調の自主管理(キャンパスでも体温チェック・手指の消毒) 4 新型コロナになったら、濃厚接触者になったら、大至急 学生コロナ報告窓口へメールで報告 5 体調不良で対面授業欠席する時は、授業欠席の手続きを 6 喫食の場所・時間を守るう 7 喫食時のルール(人との距離2m、個食、黙食、前後に手指の消毒、食べたらマスク) 8 ゴミ処理は、指定のごみ箱に自分で捨てる、他人のゴミに触らない 9 キャンパス外で(帰宅途中も人との距離、オンラインで交流、感染リスクの高い行動はNO！)	神奈川大学
22日	国内の感染者が55万人を超える	世界・日本
23日	学内での新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、4月26日から5月5日までの間について、臨時休講とすること、5月6日から5月11日までは全授業科目遠隔授業実施期間とすることを評議会で決定、HPに掲載、学生に通知	神奈川大学
23日	政府、まん延防止等重点措置対象区域に愛媛県を追加、東京都、京都府、大阪府、兵庫県は緊急事態宣言に移行	世界・日本
23日	厚生労働省、リウマチ薬「バリシチニブ」を3種類目の新型コロナ治療薬として承認	世界・日本
25日	政府、東京都、大阪府、京都府、兵庫県に3度目の緊急事態宣言を发出(5月11日まで) 東京都では1000㎡を超えるデパートなどの大型商業施設や、酒やカラオケ設備を提供する飲食店などに休業を要請、酒を提供しない飲食店には午後8時までの営業時間の短縮を要請	世界・日本
26日	国内死者が1万人を超える(新規感染者3317人)、変異株の拡大で死者増加	世界・日本
27日	第24回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催(オンライン開催) 東京都への緊急事態宣言发出を受けた4月26日から5月11日までの本学の対応および検討内容を報告 変異株(特にN501Y:イギリス型)への対応について/本学の活動基準について/入構制限について(従来入構体制を維持、ただし、横浜キャンパス:4月26日から5月5日までではできるだけ入構を抑制、湘南ひらつかキャンパス:バスは正門付近停留所までの入構、みなとみらいキャンパス:学生および教職員以外入構を認めない)/教職員の出張について(原則県境を越えては認めない)/西門閉鎖に伴う神大橋が密状態となることへの対応策について ほか	神奈川大学

	27日	学長メッセージ「学生のみなさんへ」を発表 (HP) 新型コロナウイルス感染拡大による東京都への緊急事態宣言発出に伴う本学の対応について	神奈川大学
	30日	県内の患者数累計53,535人、うち横浜市23,368+419人(市保健所及び県所管発表)、平塚市947人(県所管域発表)となる	神奈川県・横浜市
	30日	世界の感染者が累計で1億5000万人、死者は316万人を超える(米ジョンズ・ホプキンス大学の集計)	世界・日本
		本学関係の新型コロナ感染者の発生 2021年4月 16名(教職員3名 学生13名) ※随時報告をやめ、一か月毎を目安とした公表(保険管理センター)とする	神奈川大学
5月	1日	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策としての就業上の取扱いを国による新型コロナウイルスに関する法令等の解釈に基づき変更(状況に応じ4種に分けて対応)	神奈川大学
	1日	横浜市、人口が初めて378万人を超える。コロナ禍で都内からの転入増か	神奈川県・横浜市
	2日	国内の感染者が60万人を超える	世界・日本
	3日	横浜市、高齢者を対象としたワクチン集団接種の予約を開始(以後毎週月曜日受付)、直後にアクセス集中により中断、5日に再開	神奈川県・横浜市
	5日	北海道と札幌市、感染が急速に拡大し医療体制が危機的状況にあるとして「札幌市医療非常事態宣言」を発出。市内における外出や往來をできる限り避け、飲食の場でのリスク低減を実践することを呼びかける	世界・日本
	6日	2021年度 新型コロナウイルスの影響にかかる「緊急支援授業料減免制度」について第一次受付を開始(5月13日まで)	神奈川大学
	7日	第25回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催(オンライン開催) ・東京都への緊急事態宣言延長見込みを受けた今後の対応を確認 4月以降の感染者の分析と対策／授業実施について(宣言中は全授業科目を遠隔とする。ただし5月12日以降は学内の施設・設備利用の必要がある卒業研究、実験・実習科目については対面を認める)／ハイフレックス授業対応のための授業講堂へのPC設置について(予算措置要望)／SARTRAS(授業目的公衆送信補償金等管理協会)加盟準備について ほか	神奈川大学
	7日	厚生労働省、コロナ治療薬として米国製「レムデシベル」を国内初承認。重症患者に限定して提供	世界・日本
	7日	政府、緊急事態宣言延長を検討する専門家会議開催。東京都、大阪府、兵庫県、京都府の緊急事態宣言について令和3年5月31日まで延長すること、緊急事態宣言の対象区域に愛知県及び福岡県を加え、その実施期間を5月12日から5月31日までとすること、まん延防止等重点措置の対象となっている区域のうち宮城県については5月11日をもって当該措置の適用を解除し、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛媛県及び沖縄県については5月31日まで延長すること、まん延防止等重点措置の対象区域に北海道、岐阜県及び三重県を加え、当該措置を講じる期間を5月9日から5月31日までとすることを決定	世界・日本
9日	北海道(札幌市)、岐阜県(岐阜市、大垣市、多治見市、関市、中津川市、羽島市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、養老町、北方町)、三重県(桑名市、いなべ市、木曽岬町、東員町、四日市市、菰野町、朝日町、川越町、鈴鹿市、亀山市、名張市、伊賀市)にまん延防止等重点措置適用(5月31日まで)	世界・日本	



10日	東京都への緊急事態宣言延長を受け、遠隔授業実施期間延長（5月12日～5月31日）を発表	神奈川大学
11日	宮城県、まん延防止等重点措置解除	世界・日本
11日	国内の感染者が65万人を超える	世界・日本
11日	国内の死者が11,000人を超える	世界・日本
12日	政府、東京都、大阪府、兵庫県、京都府の緊急事態宣言延長、愛知県（まん延防止等重点措置から移行）、福岡県に緊急事態宣言発出（5月31日まで）	世界・日本
14日	政府、緊急事態宣言の区域変更。北海道、岡山県、広島県（5月16日から5月31日まで）を追加。結果、対象都道府県は北海道（まん延防止等重点措置から移行）、東京都、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、福岡県の9都道府県となる。まん延防止等重点措置の対象に群馬県、石川県、熊本県を追加（16日から適用）	世界・日本
16日	政府、北海道（まん延防止等重点措置から移行）、岡山県、広島県に緊急事態宣言発出（5月31日まで、のち6月20日まで延長）、群馬県（前橋市、高崎市、伊勢崎市、太田市、沼田市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、玉村町）、石川県（金沢市）、熊本県（熊本市）にまん延防止等重点措置を追加（6月13日まで）	世界・日本
17日	横浜市、高齢者を対象としたワクチン個別接種の予約受付開始	神奈川県・横浜市
17日	政府が設置した大規模接種会場（東京、大阪）でのワクチン接種予約受付開始（5月24日接種開始）	世界・日本
18日	学生生活支援部と保健管理センター、従来の密対策では対抗できないとして、新型コロナウイルス変異株に対応する「ルール10」（「マスクなし2mでも密」、「マスクあり1mでも密」、「会話している人とは距離をとる」）を加えた「神大生の新ルール」改訂版を発表	神奈川大学
20日	国内の感染者が70万人を超える	世界・日本
20日	国内の死者が12,000人を超える	世界・日本
21日	政府、沖縄県への緊急事態宣言発出を決定	世界・日本
22日	平塚市、リトアニアパラリンピック委員会からの通知を受け同選手団の東京パラリンピック事前合宿中止を発表。コロナ感染拡大を考慮。TOKYO2020の事前合宿中止は全国で続き県内では初	神奈川県・横浜市
23日	政府、沖縄県への緊急事態宣言発出（6月20日まで）、愛媛県へのまん延防止重点措置を除外	世界・日本
24日	第26回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催（オンライン開催） 東京都への緊急事態宣言解除後の授業実施について／2022年度入学試験および入試イベントについて（7月までに予定のオープンキャンパスはWeb開催、等）／2021年度前期受入交換留学生の来日中止について ほか	神奈川大学
24日	横浜市、市内13の医療機関でワクチンの個別接種を開始	神奈川県・横浜市
25日	県内の感染者が6万人を超える	神奈川県・横浜市
28日	文部科学省が調査したワクチン接種の会場提供に26日時点で350大学が協力の回答。6月半ば以降の接種開始をめぐりとする	世界・日本

	28日	政府、北海道、東京都、愛知県、大阪府、京都府、兵庫県、岡山県、広島県、福岡県への緊急事態宣言を6月20日まで延長することを決定	世界・日本
	31日	東京都の緊急事態宣言発出期間が6月1日～6月20日に延長されたことに伴い、遠隔授業実施期間も同期間に延長。5月12日以降対面授業を再開している実験実習等の一部の科目は、そのままの形態を継続とする	神奈川大学
	31日	県内の患者数累計61,516人、うち横浜市26,570+445人(市保健所及び県所管発表)、平塚市1,183人(県所管域発表)となる	神奈川県・横浜市
	31日	横浜市、横浜港の複合施設・横浜ハンマーヘッドに設置する大規模接種会場でのワクチン接種予約受付開始(6月6日接種開始)	神奈川県・横浜市
	31日	WHO(世界保健機構、以下同)、新型コロナウイルスの変異株の命名システムを発表。今後、ギリシャ文字を使って区別。これにより、イギリスで最初に特定された「B.1.1.7」系統は「アルファ」、南アフリカで特定された「B.1.351」系統は「ベータ」、ブラジルの「P.1」系統は「ガンマ」、インドの「B.1.617.2」系統は「デルタ」と呼ばれることになる	世界・日本
	31日	国内の死者が13,000人を超える	世界・日本
		本学関係の新型コロナウイルス感染者の発生 2021年5月 8名(教職員1名 学生7名)	神奈川大学
6月	2日	国内の感染者が75万人を超える	世界・日本
	12日	国内の死者が14,000人を超える	世界・日本
	12日	石川県(金沢市)のまん延防止等重点措置解除	世界・日本
	17日	第27回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催(オンライン開催) ・緊急事態宣言解除後の体制を念頭に協議 変異株(アルファ株・デルタ株)のまん延防止対策等について/感染拡大に対する学内消毒について(喫食場所とトイレが重要)/東京都への緊急事態宣言解除後の授業実施について(原則として面接授業を再開)/遠隔授業に対する意見一覧/キャンパスツアー「毎日が見学会」の再開およびみなどみらいキャンパスツアーの新規実施について/新型コロナウイルスワクチンの職域接種について(7月13日開始予定、厚生労働省からの認可待ち) ほか	神奈川大学
	17日	政府、沖縄県を除く9都道府県の6月20日での緊急事態宣言解除等を決定	世界・日本
	18日	6月21日以降の学生の入構措置についてHPで公表 原則入構制限は行わず、入構可能日は平日および土曜日の8:30～21:00に制限、生協(購買部、食堂等)は生協営業スケジュールに基づく営業とする ほか	神奈川大学
	18日	神奈川大学におけるワクチン職域接種について、近日中に希望調査を行うことを含め在学生にHPで案内	神奈川大学
	20日	政府、沖縄県を除く9都道府県の6月20日での緊急事態宣言を解除、北海道、東京都、愛知県、大阪府、兵庫県、京都府、福岡県の7都道府県はまん延防止等重点措置(7月11日まで)に移行	世界・日本
	21日	4月授業開始時点で設定されていた科目を対象に面接(対面)授業を再開	神奈川大学

	21日	神奈川県のみん延防止等重点措置対象地域、20の市と町から横浜市、川崎市、相模原市、小田原市、厚木市、座間市の6市に縮小 対象地域の営業時間を20時までとするよう要請する一方、感染防止対策を徹底している店に限り1グループ4人を上限に90分以内の条件付きで、11時から19時まで酒類の提供を認め、それ以外の地域の飲食店などについては、営業時間を午後9時までとし、酒類の提供は同じ条件で午後8時まで認める	神奈川県・横浜市
	21日	全国の17大学でワクチンの職域接種が始まる ワクチン供給が追いつかず新規申請は25日で一時停止	世界・日本
	22日	神奈川県、オリンピック・パラリンピックで関係者が県内に滞在し感染が広がった場合、1日に最大6人程度が陽性になる見通しを明らかにする	神奈川県・横浜市
	22日	WHO、変異ウイルスのデルタ株の報告があった国や地域は85まで増えたことを報告(アルファ株170、ベータ株119、ガンマ株71)	世界・日本
	22日 ～25日	新型コロナウイルスワクチン職域接種について学生および教職員の接種希望調査をWeb上で行う	神奈川大学
	28日	東京オリンピックの聖火リレーが県内でスタート、公道走行は中止、代替の点火セレモニーを実施	神奈川県・横浜市
	30日	県内の患者数累計67,391人、横浜市28,996+460人(市保健所及び県所管発表)、平塚市1,290人(県所管発表)となる	神奈川県・横浜市
		本学関係の新型コロナ感染者 2021年6月 16名(教職員0名 学生16名)	神奈川大学
7月	1日	国内の感染者が80万人を超える	世界・日本
	8日	第28回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催(オンライン開催) ・東京都への緊急事態宣言再発出の報道があるが、本学は現行体制を維持する方針が示される ワクチン職域接種は供給困難により8月17日開始に変更/2021年度後学期授業実施方針について/ハイフレックス機器調達状況/変異株に対応した濃厚接触者の学内基準を改定 ほか	神奈川大学
	8日	政府、7月12日(月)から8月22日(日)まで東京都に4度目となる緊急事態宣言を再度発出し、沖縄県は8月22日まで緊急事態宣言を継続、神奈川県内にはまん延防止等重点措置を継続することを決定	世界・日本
	8日	夜、IOCや東京都など5者により東京オリンピックの都内競技場での無観客開催を決定、次いで神奈川、千葉、埼玉の3県も無観客が決定	世界・日本
	8日	世界の死者、400万人を超える(米ジョージ・ホプキンス大学の集計)	世界・日本
	9日	現在実施している授業形態【6月21日(月)より実施している授業形態】を前学期終了まで継続することをHPで発表	神奈川大学
	11日	県内の感染者が7万人を超える	神奈川県・横浜市
	12日	東京都に4度目の緊急事態宣言発出、沖縄県は緊急事態宣言継続、まん延防止等重点措置については埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府で継続(8月22日まで)、北海道、愛知県、京都府、兵庫県、福岡県は解除	世界・日本、 神奈川県・横浜市
	15日	「2021年度後学期 新型コロナウイルスにおける面接授業の受講に対して基礎疾患等の不安を有する学生の対応について」掲出	神奈川大学

	15日 ～26日	遠隔授業対策本部、教育支援センター「2021年度第1回 遠隔授業・ハイフレックス型授業に関する調査アンケート」実施(対象:教員・学生)	神奈川大学
	15日	国内の死者が15,000人を超える	世界・日本
	19日	厚生労働省、中外製薬が申請したコロナ治療薬を承認、軽症患者用として初	世界・日本
	21日	国内の感染者が85万人を超える	世界・日本
	23日	東京オリンピック(TOKYO2020)開幕(8月8日閉幕)	世界・日本
	28日	東京都の新規感染者が初めて3,000人を超える	世界・日本
	28日	県内で1日の新規感染者が初めて1,000人を超える	神奈川県・横浜市
	29日	県内の感染者が8万人を超える	神奈川県・横浜市
	29日	国内の感染者が90万人を超える	世界・日本
	29日	埼玉、千葉、神奈川の3県、緊急事態宣言追加を要請、日本医師会などが全国を対象とする緊急事態宣言の検討を求める緊急声明を発表	世界・日本
	30日	「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う本学の対応について(8月2日以降)」をHPに掲載。現在の授業形態を夏季休業期間終了まで継続とする	神奈川大学
	30日	政府、緊急事態宣言の8月31日までの期間延長(東京都・沖縄県)と区域変更(大阪府、神奈川県、千葉県、埼玉県を追加)を決定	世界・日本、 神奈川県・横浜市
	31日	県内の患者数累計83,349人、うち横浜市35,084+519人(市保健所及び県所管発表)、平塚市1,557人(県所管発表)となる	神奈川県・横浜市
		本学関係の新型コロナウイルス感染者の発生 2021年7月 66名(教職員3名 学生63名)、濃厚接触者74名	神奈川大学
8月	2日	職員の出勤体制を50%以内とする、時差通勤を認める、10名以上の打合せは遠隔で行う、喫食は個食・黙食を厳守、横浜キャンパスは車両通勤を認める、マスク着用・手指消毒等従来の感染防止策を遵守する等の措置を開始(緊急事態宣言解除※まで)※当初8月31日まで。延長後9月12日まで、再延長後9月30日まで	神奈川大学
	2日	政府、埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府に緊急事態宣言を発出、東京都と沖縄県は期間延長(8月31日まで)	世界・日本
	2日	政府、重症患者および高リスク以外の感染者は自宅療養を基本とする方針を表明	世界・日本
	3日	横浜市、ワクチン接種券が届かない路上生活者等への相談会を開始	神奈川県・横浜市
	3日	国内の感染者が95万人を超える	世界・日本
	5日	保健管理センター研修(新型コロナについて)	神奈川大学
	5日	県内の感染者が9万人を超える	神奈川県・横浜市
	5日	世界の感染者、2億人を超える(米ジョンズ・ホプキンス大学の集計)	世界・日本

5日	政府、まん延防止等重点措置の適用地域に福島、茨城、栃木、群馬、静岡、愛知、滋賀、熊本の8県を追加、期間は8月8日から31日までとすることを決定	世界・日本
6日	神奈川大学後援会による2021年度保護者説明・懇談会(東京会場、地方会場)の開催中止を発表	神奈川大学
6日	オンライン防災訓練実施	神奈川大学
6日	政府、中等症以上の感染者は原則入院の方針を表明	世界・日本
6日	国内の感染者が100万人を超える	世界・日本
8日	政府、まん延防止等重点措置の適用地域に8県を追加、13道府県に拡大(8月31日まで、のち延長)	世界・日本
10日	県内の感染者が10万人を超える	神奈川県・横浜市
10日	国内の感染者が105万人を超える	世界・日本
10日	昨年中止となった全国高校野球大会、甲子園球場への入場を学校関係者に絞り開幕	世界・日本
11日	東京都内の自宅療養者、19,396人となる	世界・日本
12日	東京都のモニタリング会議「東京の感染拡大 制御不能な状況」と指摘	世界・日本
13日	国内の感染者が110万人を超える	世界・日本
15日	県内の感染者が11万人を超える	神奈川県・横浜市
15日	国内の感染者が115万人を超える	世界・日本
17日	政府、緊急事態宣言対象地域に茨城、栃木、群馬、静岡、京都、兵庫、福岡の7府県を追加、まん延防止等重点措置に宮城、山梨、富山、岐阜、三重、岡山、広島、香川、愛媛、鹿児島県の10県に新たに適用(いずれも8月20日～9月12日)、および6道府県の宣言の期限を9月12日までに延長することを決定	世界・日本
18日	新規感染者数が40都道府県で「ステージ4(感染爆発)」と発表	世界・日本
18日	国内の感染者が120万人を超える	世界・日本
19日	横浜市、夏休み期間中の7月21日から8月19日の一か月間で学校関係者の新型コロナウイルス感染者数が808人となり2020年一年の755人を上回る 政府、緊急事態宣言対象地域7府県、まん延防止等重点措置対象地域に10県を追加(9月12日まで、のち延長)	神奈川県・横浜市
20日	県内の感染者が12万人を超える	神奈川県・横浜市
20日	国内の感染者が125万人を超える	世界・日本
20日	東京都のモニタリング会議「感染状況は制御不能で災害レベルで感染が猛威を振るう非常事態が続いている」と指摘	世界・日本
22日	任期満了に伴う横浜市長選の投開票。コロナ対策とカジノ反対を訴えた元横浜市立大教授の山中竹春氏(無所属新人)が当選	神奈川県・横浜市

	22日	国内の感染者が130万人を超える	世界・日本
	23日	ワクチン職域接種会場リハーサル実施	神奈川大学
	23日	横浜市、12歳以上を含む全年齢のワクチン接種予約受付を開始	神奈川県・横浜市
	23日	横浜市教育委員会、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、市立の小中高校、特別支援学校全508校について夏休み明けの8月27日から31日を臨時休校にすると決定	神奈川県・横浜市
	23日	県内の感染者が13万人を超える	神奈川県・横浜市
	23日	政府、全人口の40.7%、高齢者の85.9%がワクチンを2回接種したと発表	世界・日本
	24日	ワクチン職域接種（1回目）を開始（9月8日まで） 対象：本学学生、本学教職員（専任教員、非常勤講師、専任教員、嘱託職員、契約職員、業務委託、派遣職員、アルバイト等）およびその家族（16歳以上）、研究員、ポストク等本学の教育研究に携わっている者、本学の事業会社の社員及び業務委託等 会場：横浜キャンパス3号館	神奈川大学
	24日	東京パラリンピック、原則無観客で開幕（9月5日閉幕）	世界・日本
	25日	国内の感染者が135万人を超える	世界・日本
	25日	政府、北海道、宮城、岐阜、愛知、三重、滋賀、岡山、広島の8道県を緊急事態宣言の対象地域とすることを決定。期間は8月27日から9月12日まで	世界・日本
	26日	神奈川県、県立高校と中等教育学校について、9月1日から12日まで分散登校（30%）とすることを決定	神奈川県・横浜市
	27日	政府、緊急事態宣言対象地域に8道県を追加（9月12日まで、のち延長）。まん延防止等重点措置を高知、佐賀、長崎、宮崎の4県に新たに適用	世界・日本
	27日	文部科学省、「学校で児童生徒や教職員の新型コロナウイルスの感染が確認された場合の対応ガイドライン（第1版）」を関係各課に通知	世界・日本
	27日	国内の感染者が140万人を超える	世界・日本
	28日	県内の感染者が14万人を超える	神奈川県・横浜市
	29日	国内の感染者が145万人を超える	世界・日本
	30日	国内の死者が16,000人を超える	世界・日本
	31日	ワクチン職域接種（1回目） 4,600名終了	神奈川大学
	31日	県内の患者数累計147,767人、うち横浜市60,663+819人（市保健所及び県所管発表）、平塚市2,647人（県所管域発表）となる	神奈川県・横浜市
		本学関係の新型コロナウイルス感染者の発生 2021年8月 74名（教職員1名 学生73名）、濃厚接触者161名	神奈川大学
9月	1日	ワクチン職域接種一時休止（9月3日まで）。モデルナ社製ワクチンの異物混入疑いについて確認されたロット番号を使用していたため	神奈川大学

1日	国内の感染者が150万人を超える	世界・日本
2日	第29回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催(オンライン開催) 文部科学省のガイドラインに対する本学の対応方針について/ハイフレックス授業実施のための機器設置、サポートスタッフ採用状況、PC・ルーター貸出状況/後学期の面接授業受講にあたる「授業配慮申請書」受付状況/各キャンパスへの入構体制(現状維持)/国内出張取扱い(学部生の出張は認めない対応を継続)/自家用車での通勤(構内駐車)措置の終了(9月23日まで)/各図書館の年度内一般公開中止/学会は基本的にオンライン開催とし後期からは配信会場をみなどみらいキャンパスに設ける ほか	神奈川大学
2日	県内の感染者が15万人を超える	神奈川県・横浜市
4日	国内の感染者が155万人を超える	世界・日本
8日	国内の感染者が160万人を超える	世界・日本
9日	2021年度ホームカミングデーの開催中止を発表(9月2日決定)	神奈川大学
9日	政府、9月12日までとしていた緊急事態宣言の延長を決定。北海道、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県、沖縄県を9月30日までの緊急事態宣言延長対象とし、岡山県、宮城県は12日で解除してまん延防止等重点措置に移行し30日までとする。福島県、石川県、香川県、熊本県、宮崎県、鹿児島県はまん延防止等重点措置を9月30日まで延長、富山県、山梨県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県はまん延防止等重点措置を9月12日で解除	世界・日本
10日	「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う本学の対応について(9月13日以降)」をHPに掲載。9月24日からの後期授業については別途WeBSt@tionに掲載。引き続き感染予防対策を呼びかける	神奈川大学
10日	県内の感染者が16万人を超える	神奈川県・横浜市
13日	政府、全人口の50.9%、高齢者の88%がワクチンを2回接種したと発表	世界・日本
14日	国内の感染者が165万人を超える	世界・日本
16日	国内の死者が17,000人を超える	世界・日本
21日	新型コロナウイルスワクチン職域接種(2回目)を開始(10月6日まで)	神奈川大学
22日	学生生活支援部と保健管理センター、後学期授業におけるエアロゾル(マイクロ飛沫)感染対策の徹底を呼びかけ。「とにかく換気」、「人と人との距離感(マスクあり1m以上、マスクなし2m以上)」、「マスクは不織布(ウレタン・布、鼻出し禁止)」とした9月改定版を含む「神大生の新ルール」を発表	神奈川大学
23日	自家用車での通勤(構内駐車)措置を終了	神奈川大学
24日	2021年度 新型コロナウイルスの影響にかかる「緊急支援授業料減免制度」について第二次受付を開始(10月1日まで)	神奈川大学
25日	2021年度9月期卒業式・修了式開催(於レストホール)。会場への入場者数を収容定員の50%以下とし、検温・消毒等の感染防止対策を徹底したうえで、出席者を限定して実施。式典への出席は卒業生・修了生のみに限る	神奈川大学

	27日	厚生労働省、軽症患者に使用できる2種類目の治療薬「ソトロピマブ」承認	世界・日本
	28日	事務局長より緊急事態宣言等解除後の10月1日からの勤務体制につき通知（「2021年9月28日付緊急事態宣言解除後の事務局の出勤体制等について」）。原則通常勤務（出勤）、時差出勤、テレワークの活用を認める、会議はZoom推奨も対面会議も可（1時間30分以内）	神奈川大学
	28日	国内の感染者が170万人を超える	世界・日本
	28日	政府、緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置を9月30日で全て解除することを決定	世界・日本
	30日	県内の患者数累計167,590人、うち横浜市68,718+898人（市保健所及び県所管発表）、平塚市3,115人（県所管発表）となる	神奈川県・横浜市
	30日	<b>政府、全ての都道府県において緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置解除</b>	世界・日本
		本学関係の新型コロナウイルス感染者の発生 2021年9月 25名（教職員1名 学生24名）	神奈川大学
10月	1日	職員の通常勤務開始（事情により時差勤務を認める）、会議はオンラインによるものを推奨するが対面も可とする	神奈川大学
	7日	2021年度の大学祭（10月）のオンラインによる開催を発表	神奈川大学
	7日	第30回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催（オンライン開催） ・ワクチン職域接種、1回目の接種者8,100人超、うち7,100人が本学学生 流行中の変異株は接触感染ではなく飛沫感染が主力であることから、これに応じた感染予防対策とする／業者による学内備品等の消毒は廃止（手指消毒用ボトル配置および喫食場所の消毒は継続）／緊急事態宣言解除後の10月1日以降の事務局出勤体制等（原則通常勤務とし、対面会議も可）／遠隔授業対策にかかわる報告（対面授業実施率7割、ハイフレックス授業実施に係る機器設置状況）／後学期以降の学生・教職員の海外渡航について ほか	神奈川大学
	13日	国内の死者が18,000人を超える	世界・日本
	18日	横浜市、大規模接会場におけるワクチン接種の最後の予約受付を開始	神奈川県・横浜市
	23日、24日	第33回平塚祭 オンライン開催	神奈川大学
	25日	神奈川県内の新規感染者、2021年で最少の7名	神奈川県・横浜市
	25日	東京都、大阪府、千葉県、埼玉県、神奈川県、飲食店へ要請していた営業時間短縮を解除	世界・日本
	30日、31日	第23回神大フェスタ、第1回みなとみらい祭 オンライン開催	神奈川大学
	31日	県内の患者数累計168,899人、うち横浜市69,295+903人（市保健所及び県所管発表）、平塚市3,127人（県所管発表）となる	神奈川県・横浜市



		本学関係の新型コロナウイルス感染者の発生 2021年10月 0名(教職員0名 学生0名)	神奈川大学
11月	1日	沖縄県、飲食店へ要請していた営業時間短縮を解除	世界・日本
	1日	世界の死者、500万人を超える(米ジョンズ・ホプキンス大学の集計)	世界・日本
	4日	第31回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催(オンライン開催) ・2022年度の授業実施については感染対策を徹底しつつ規制を緩和していく方針(「新型コロナウイルス感染対策をとりながら、面接(対面)授業と遠隔授業を組み合わせたハイブリッド型での授業実施を行う」) 講堂稼働シミュレーション結果/湘南ひらつかキャンパスのバス運行状況等/11月期から生涯学習・エクステンションセンターの対面講義再開/緊急事態宣言解除に伴う感染対策ガイドライン変更 ほか	神奈川大学
	4日	英、米メルク社等の新型コロナウイルス飲み薬「モルヌピラビル」を世界で初の承認	世界・日本
	7日	新型コロナウイルスによる国内の死者、1年3か月ぶりにゼロとなる。新規感染者は162人	世界・日本
	8日	世界の感染者、2億5,000万人を超える(米ジョンズ・ホプキンス大学の集計)	世界・日本
	15日	厚生労働省、3回目のワクチン接種を始めると正式発表	世界・日本
	15日	神奈川県内への3回目接種用ワクチンの配送が始まる	神奈川県・横浜市
	16日	学生生活支援部と保健管理センター、「新型コロナ感染対策はいつまで続ける必要があるの?」と題し行動拡大のためのエアロゾル感対策徹底をHP等で学生に呼びかける	神奈川大学
	19日	政府が経済対策を決定、コロナ関連の給付金が柱、財政支出は過去最大の55兆円	世界・日本
	22日	神奈川県、飲食店やイベントの人数制限撤廃、「Go To イートかながわ」食事券販売再開(12月1日から)を決定	神奈川県・横浜市
	24日	神奈川県の大規模接種会場(横浜市港北区)でのアストラゼネカ製ワクチン2回目接種終了	神奈川県・横浜市
	26日	WHO、南アフリカで確認された新たな変異ウイルスについて「懸念される変異株」に指定。呼称「オミクロン株」	世界・日本
	30日	神奈川県の大規模接種会場(横浜市港北区)でのモデルナ製ワクチン2回目接種終了予定も、1月まで会場設置・接種を延長とする	神奈川県・横浜市
30日	横浜市、集団接種会場順次縮小により、11月末での会場は5か所(10月18か所)となる	神奈川県・横浜市	
30日	県内の患者数累計169,275人、うち横浜市69,494+903人(市保健所及び県所管発表)、平塚市3,127人(県所管発表)となる	神奈川県・横浜市	
30日	オミクロン株感染者国内初確認。政府、感染拡大の予防措置として全世界からのビジネス目的などの外国人新規入国を原則停止とする	世界・日本	
		本学関係の新型コロナウイルス感染者の発生 2021年11月 1名(教職員0名 学生1名)	神奈川大学
12月	1日	全国で医療従事者を対象とした3回目のワクチン接種開始	世界・日本

1日	国土交通省、日本到着国際線の予約停止を要請、翌日取下げ	世界・日本
3日	第32回新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議開催(オンライン開催) 2022年度の授業実施方針について／課外活動の段階的再開について(検討)／オミクロン株に対する水際措置の強化について／ウィズコロナ時代のゼミ合宿ガイドライン案 ほか	神奈川大学
17日	県内のオミクロン株濃厚接触者が300人を超え待機宿泊施設が不足、可能な対象者については自宅待機も認める	神奈川県・横浜市
21日	沖縄県知事、米軍基地での大規模クラスター発生などを受け、日米両政府にキャンプハンセンに勤務するすべての軍人・軍属について基地からの外出禁止などを要請。翌日、官房長官が感染対策の改善を求める	世界・日本
22日	厚生労働省と大阪府、国内初となるオミクロン株の市中感染を発表	世界・日本
22日	岸田文雄首相、新型コロナウイルス感染症の重症化を防ぐ飲み薬「モルヌピラビル」20万人分を全国に発送し来週から使用できるようにする方針を表明(24日に厚生労働省の専門部会が承認可否を判断)	世界・日本
24日	神奈川県、健康上の理由でワクチン接種を受けられない人や12歳未満を対象としたPCR無料検査拠点開設を発表	神奈川県・横浜市
24日	県内で初めてオミクロン株の感染(疑いを含む)が確認(25日感染確定)	神奈川県・横浜市
24日	林芳正外相、国内全ての米軍基地で2021年9月以降、兵士の出国時のコロナ検査などが行われていなかったことを発表	世界・日本
24日	厚生労働省、新型コロナウイルス感染症の重症化を防ぐ飲み薬として「モルヌピラビル」を正式承認	世界・日本
27日	厚生労働省、飲み薬「モルヌピラビル」を全国の医療機関や薬局に配送開始	世界・日本
28日	文部科学省、オミクロン株感染者の濃厚接触者の大学受験について、PCR検査で陰性が証明され、受験当日も症状がなく、公共交通機関を使わないという条件を満たせば、別室での受験を可能とする。従来株のような別室受験を認めず追試などの対応を求めたガイドラインを再改訂	世界・日本
29日	米軍岩国基地(米海兵隊岩国航空基地)で基地関係者80人の感染を確認、一日の数としては過去最多。累計感染者計342人	世界・日本
31日	米軍横須賀基地(横須賀海軍施設)で基地関係者75人の感染を確認、神奈川県知事は国に対し基地からの外出制限などを緊急要請	神奈川県・横浜市
31日	県内の患者数累計169,830人、うち横浜市69,790+905人(市保健所及び県所管発表)、平塚市3,138人(県所管域発表)となる	神奈川県・横浜市
	本学関係の新型コロナ感染者の発生 2022年12月0名(教職員0名 学生0名)	神奈川大学

## 凡 例

- ・神奈川大学に関わる事項以外は一文字分下げて示す
- ・本学関係の新型コロナウイルス感染者数については2021年4月分より一か月毎を目安とした公表（保険管理センター）となったため、月末記載とした
- ・紀要前号（第6号、2020年分）の年表では省いたが、本号（2021年分）より、神奈川県が発表した新型コロナウイルス感染症患者数の県内累計および横浜市と平塚市の居住地別累計（神奈川県発表）を月末に記載した（県の記者発表資料で無症状者含め「患者数」と表記しているためそのまま記載）
- ・緊急対策本部会議の内容については、議事録より特に大学として大きな動きならびに本学学生・教職員のコロナ禍での状況を示すのに有効と考えられる報告および検討事項を抜粋した。それぞれの詳細についてはその状況を簡潔に伝えるもののみ記載した
- ・典拠資料の一つ『神奈川新聞』における新型コロナウイルス関連報道については、編集室職員の向井織江が確認と資料登録にあたった
- ・日付は日本時間による

## 典拠・参考資料

内閣官房公式ホームページ <https://www.cas.go.jp/>

総務省公式ホームページ <https://www.soumu.go.jp/>

厚生労働省公式ホームページ <https://www.mhlw.go.jp/index.html>

NHKニュース

NHK特設サイト新型コロナウイルス <https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/>

神奈川県記者発表資料 <https://www.pref.kanagawa.jp/prs/list-2020-1-1.html>

【コロナ年表】ひと目で分かる新型コロナ騒動と世界・日本の動き（外岡英俊まとめ、J-CASTニュース）

<https://www.j-cast.com/2020/04/24384938.html>

『神奈川新聞』2021年1月1日～12月31日

「2021年 あの日」『朝日新聞』2021年12月30日付

「2021年県内主な出来事」『神奈川新聞』2021年12月31日付

神奈川大学 新型コロナウイルスに関する緊急対策本部会議資料（非公開）

神奈川大学 公式ホームページ <https://www.kanagawa-u.ac.jp/>